

ひまわり



花粉症対策 大丈夫ですか？

耳鼻科部長 太田 行紀

毎年2月から5月頃までスギやヒノキの花粉症に悩まされている人は非常に多いようです。国民の約2割の方が花粉症であるとされています。しかし症状の程度はまちまちです。花粉の飛散量が多い日だけくしゃみや眼の痒みを感じる人から、シーズン中は絶えず鼻水や鼻詰まりが続く方、場合によっては副鼻腔炎を併発したり、全身倦怠感 不眠など日常生活にかなり支障をきたす人もいます。

そんな花粉症の方に朗報です。今年の飛散数は少ない見込みです。毎年この時期になると気象庁をはじめいろいろな施設で今シーズン花粉飛散量予測が発表されます。飛散数は昨年夏の天候に大きく左右されます。つまり雨が少なく暑い日が続くいわゆる猛暑の次の年は飛散量が多く、涼しい夏の次の年は花粉はあまり飛びません。また1年ごとの周期もあり大飛散の翌年は花粉の量は少ないようです。よって昨年夏は雨が多く涼しく、昨シーズン大飛散だったので今年の花粉飛散量は少ないと予測されています。花粉の飛散数の測定は1平方cmに付着する花粉の数で表します。花粉が1日に100個以上付着する飛散数の多い日は年に3～4日あります。NPO花粉情報協会の広島の花粉飛散予測は735個（昨年4621個）で昨年の約1/6程度、過去10年の平均値と比較しても5割程度の飛散予測で、かなり少なめになっています。

飛散数は少なくとも対策は必要です。花粉症の人の対策方法は3つのグループに分かれます。眼鏡やマスクだけで特にお薬を飲まずに過ごされる方と市販のお薬を内服する方、病院で治療を受ける方がそれぞれ1/3ずつといわれています。これは重症度に応じて変わってくるようですが、中には強い症状がありながら我慢される方もおられ、病院受診時には急性副鼻腔炎まで発症されている方もいます。

花粉症対策の基本はなんと言っても花粉を吸い込まない事です。そのために日々の花粉飛散予測が重要です。雪や雨のように自分で確認できれば対策も簡単ですが、花粉は非常に小さく目で見る事ができません。花粉の直径は約30ミクロンです、1ミリに30～40個並べる事ができる大きさです。おおむね暖かく風の強い日に多く飛散するので注意が必要です。

花粉が大量に飛散した時だけ症状が出る方は市販薬での対応も効果的ですが、薬の成分は第一世代の抗ヒスタミン剤が中心で眠気、体のだるさなどの副作用が出る事が多いです。

毎年のように花粉症に悩まされる方は、花粉飛散開始前から内服を開始する初期療法が効果的です。たとえ症状が出て我慢せずに早め早めの治療開始が効果的です。アレルギー反応がピークに達してからは内服薬も効果発現までに時間を要し症状がなかなか改善されません。耳鼻科では症状や鼻粘膜の所見をみながら第二世代の抗ヒスタミン剤を中心に内服薬や点鼻薬を併用して治療します。また毎年症状が強くなる薬だけでは症状が取れない方や、薬が使いづらい方には鼻粘膜のレーザー手術が効果的です。保険適応があり約6千円程度です。ただしシーズン前に行う必要があります。今年は2月上旬までの手術が有効です。花粉症治療で注意が必要なのはステロイドの注射です。重篤な副作用を起こす事や免疫能の低下が心配されます。一度注射した薬剤は1～2ヶ月効果が持続し、取り除く事ができません。期間中に罹患したインフルエンザなどの重症化が危惧されます。

花粉症でお悩みの方は早めの耳鼻科受診をお勧めします。



スギ花粉電子顕微鏡写真
 (撮影 太田行紀)



私ども職員は以下の理念を念頭に、
病院運営を行っています

■病院基本理念

1. 広島市東部の基幹病院として高い医療水準の保持につとめる
2. 患者様の権利・プライバシー・安全を確保する
3. 患者様に喜ばれる医療サービスを提供する
4. 職員が明るく楽しく働ける病院にする

■患者様の権利

1. 患者様は、良質な医療を平等に受ける権利を持っている
2. 患者様は、自分で病院を選ぶ権利を持っている
3. 患者様は、十分な説明のもとに治療を受ける権利を持っている
4. 患者様は、いかなる時にも人格的に尊厳をもって扱われる権利を持っている
5. 患者様は、医療従事者が知り得た個人的あるいは医療上の秘密を厳守される権利を持っている
6. 患者様は、自分の治療に関する情報を知る権利を持っている

自動再来受付機・待受表示システムを導入しました

マツダ病院では、平成17年9月20日より受付処理時間の短縮を目的に自動再来受付機を2階ロビーと3階中央受付前に設置し、機械による再来受付を開始いたしました。稼動当初は、戸惑われる患者様もおられました。今ではスムーズにご利用いただいております。また、診療科窓口へ寄らず診察が受けられることや、受付番号が画面表示され診察待ちの状況が分かりやすくなった事を、便利になったと評価していただけるようになりました。今後も、患者様サービスの向上に努めてまいりますので、ご協力の程よろしくお願いたします。

「外来受付のご案内」

主な受付パターンは、下記の通りです。

予約診察の方

2階・3階の「再来機」へ

内科・小児科以外の 予約なし患者様

2階・3階の「再来機」へ

初めて来院の方

2階の「初診受付」へ

紹介状をお持ちの方

2階の「紹介受付」へ

内科の予約なし患者様

2階の「内科受付」へ

小児科受診の患者様

3階の「北受付」へ

検査・注射・
リハビリのみの方
直接「それぞれの場所」へ

初めて交通事故・労
災・自費で来院の方
2階の「初診受付」へ



自動再来受付機



自動再来受付機



待受表示システム

*操作方法などでご不明な点などありましたら案内係にお気軽にお尋ね下さい。

海田地区消防署からのお知らせ 救急救命士に薬剤投与が認められました

救急救命士の行える処置は関係法令の改正にともなって、拡大されています。
現在は、電氣的除細動（電気ショック）については、救急隊員全員が実施できます。

また、今年4月1日以降所定の講習と医療機関での実習を修了した救急救命士に、救急車内での薬剤投与が認められることとなりました。

これは、呼吸と心臓が停止し生命の危険にある状態の傷病者へ、早い段階で薬剤を投与して心肺蘇生の効果を高める目的で導入されるもので、より一層の救命率の向上が期待されています。

これらの処置はいずれも専門的な知識と技術を要するため、当消防署では救急救命士や救急隊員の研修に力を入れ、傷病者の更なる救命率向上に取り組んでいます。

救急隊員
一同傷病者の救命率向上をめざしてがんばっています。



海田地区消防組合マスコットキャラクター「びよんた」

職種紹介 vol.7

臨床検査技師とは？

臨床病理研究検査科 榎本 由枝

皆様は病院で受診された際、何かしらの検査を受けられることがあると思います。私たち臨床検査技師は、それら様々な検査（尿検査、血液検査、心電図など）を行うことを業務としております。

尿検査では腎・尿路系の異常や全身状態を把握できる重要な検査で、便からは癌や寄生虫を発見できます。

血液検査では検査項目により採血管キャップの色が区別されています。例えば紫色のキャップをした採血管は貧血や炎症の検査を、茶色のキャップをした採血管は肝機能、腎機能、脂質など体の代謝・機能の検査をしています。また、血液型検査や、安全に輸血できる血液を調べることも私たちの大切な役割です。

心電図検査では、心臓の電氣的な動きから心筋梗塞などを素早く発見できます。

超音波検査は、画像により病変部位を発見する検査です。

また、感染症の原因となる菌を探す細菌検査、身体の組織・体液などから悪性細胞を見つけ出す病理・細胞診検査なども私たち臨床検査技師が行っています。

私たちが行う臨床検査の目的は、信頼性の高い生体情報を24時間いつでも迅速に臨床医に提供することで、臨床チームの一員として患者様の疾患の診断と治療に寄与することにあります。また、糖尿病患者様の自己血糖測定器管理業務も開始しました。

マツダ病院の検査科では技師長以下26名（技師24名、助手2名）のスタッフ全員が一丸となり、患者様の待ち時間短縮や検査報告時間短縮への取り組みを積極的に行っておりますが、更なる患者様の満足度向上に向けて日夜努力していきたくと考えております。





救急室(旧急患室)を整備・拡充しました

臨床工学技士 米山由里枝
脳神経外科部長 中原 章徳

年々、増加する救急患者様をより円滑に診療させていただくために、従来の急患室を整備・拡充し、新たに救急室としてリニューアルしました。現在、当院では月200台余りの救急車を昼夜を問わず受け入れています。従来の急患室は、診療と処置を行う部分(約44㎡)と点滴室(約13㎡)から構成されていました。軽症から重症の患者様を同じ場所で、診療と処置を行っていたために、多くの患者様を円滑に診療することが制限されていた状態でした。そこで平成16年9月、院内に救急体制拡充整備プロジェクトチームを発足させて検討を重ね、この度、新しい救急室を稼働させました。

主な整備・拡充箇所を紹介しますと、従来の急患室(第1救急室に名称変更)に隣接する形で、新たに第2救急室(約32㎡)を増設しました。この拡充により、救急室全体の広さが約1.5倍になりました。第2救急室では主に重症患者様の救急処置を行うこととし、緊急の治療に必要な、心拍モニター、人工呼吸器、除細動器、心電計、超音波エコー装置などを常時配置としました。第1救急室内に新たに独立した2つの診察室を設けましたので、診療に際して十分なプライバシーを確保できると考えます。診察室、重症患者治療室、点滴室と各部分を独立させることで、種々の症状の患者様に合わせた適切な診療が迅速に行えるようにしました。受付部分では、来院された患者様やご家族の方からの問合せに素早く対応できるように、小窓を設けました。

当院は、地域の基幹病院として地域で発生する救急患者様への対応のみならず、広島市病院群輪番制事業担当病院(内科・外科・整形外科・脳外科・耳鼻咽喉科)としての役割も担っていることから、市内全域から救急患者様が搬送されます。今後も、スタッフの技能向上や医療機器の充実に加え、他の医療機関および救急隊との連携を深め、患者様に安心して頂ける救急医療が提供できるよう診療体制を充実させていきたいと考えています。



統計資料

項目	平成15年度	平成16年度	平成17年上半年期	10月	11月
紹介率(%)	38.3	41.9	43.0	47.0	45.6
平均在院日数(日)	15.7	14.3	14.7	15.6	14.7
手術件数(件)	2,198	2,186	1,173	181	192
日帰り手術件数(件) (再掲)	197	153	110	20	15
外来一日患者数(人)	795	766	734	725	706
入院一日患者数(人)	233	224	215	221	212



「第22回安芸医学会」が開催されました

12月4日(日)マツダふれあい会館にて第22回安芸医学会が開催されました。この医学会は、安芸地区医師会の主催により毎年12月の第1日曜日に開催されているもので、安芸地区の病院、診療所、各種施設、消防本部等から医師、看護師、コメディカル、救急救命士などのいろいろな職種の方々から研究発表や事例紹介が行われるユニークな医学会として注目されています。広島県医師会の碓井会長、安芸地区医師会の福永会長のご挨拶から始まり、演題発表46件、一般参加者350名と今年も大変活発な医学会となりました。マツダ病院からも14題の発表を行い、参加者の高い関心を集めていました。

最後に広島大学大学院浅原利正教授による「肝臓治療の将来を考える」をテーマとした特別講演で今年の安芸医学会が締めくくられました。



液晶テレビを設置しました！



2階ロビーに新しく液晶テレビを設置しました。画面も大きく、綺麗な画像になりました。待ち時間など、皆様のくつろげる憩いの空間となれば幸いです。

今後共、皆様に喜ばれるサービスの向上に努めてまいりますので、よろしくお願い致します。

公開医療講座開催のお知らせ

マツダ病院では、毎月2回、近隣の府中南公民館、府中公民館、青崎公民館、海田町福祉センター、海田東公民館で公開医療講座を開催しています。毎回様々なテーマで行っていますので、お気軽にご来場ください。

期 日	時 間	場 所	テ ー マ	講 師
1月21日(土)	13時30分～ 14時30分	青崎公民館	あなたの心臓修理しなくて大丈夫？ -大切にしたい、かけがえない生命-	心臓血液外科部長 今西 薫医師
1月28日(土)	10時30分～ 11時30分	府中公民館	骨粗鬆症について	整形外科 中増 正寿医師

お問合せ先：マツダ病院事務グループ総務室 細川 TEL 082-565-5252



外来診療表

受付時間 午前 8:30~11:30 (整形外科及び眼科は8:30~11:00)
 午後12:45~14:00 (但し、午後の診療がない科があります)
 休診日 土・日・祝日及び年末年始
 (急患はこの限りではありません)

科	曜日	月	火	水	木	金	
内科	午前	徳盛 1	住居	五明	住居	五明	五明
		内倉 2	中村	中村	清水	中村	中村
		呼吸器 3	塩田	三玉	五明	菅原	
		消化器 4	木村	白川	木村	白川	木村
		腎臓 5	清水	休場		久留島	川合
		初診 6	休場	清水	三玉	川合	久留島
		午後	川合	久留島	白川	住居	三玉
小児科	午前	一般	応援医師		応援医師		
	午後	受付14時まで	予防接種		乳児健診		
	午後	受付15時半まで			特殊外来		
皮膚科	午前	波多野文	波多野文	波多野文	波多野文	波多野文	
	午後	受付15時半まで	形成外科	手術	波多野文	手術	
泌尿器科	午前	米田	米田	高橋	米田	高橋	
	午後	米田	手術	ESWL検査	手術	ESWL検査	
整形外科	午前	一診	奥平	月坂		奥平	月坂
		二診	中増			中増	中増
		三診	月坂	橋本	橋本		橋本
		四診	高沢		高沢		高沢
午後		手術		手術	手術		
放射線科	午前	一診透視	本田	中西	中西	本田	中西
		CT	豊田	柿沢	本田	柿沢	福田
	午後	MR・RI	中西	本田	中西	中西	本田
		CT・MR	中西	本田	中山	中西	中西

科	曜日	月	火	水	木	金	
外科	午前	一診	赤木	栗栖	赤木	栗栖	栗栖
		二診	田川	加納	加納	田川	渡谷
		処置	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
午後	手術	検査	手術	検査	手術		
心臓血管外科	午前	手術	今西	今西	大久保	今西	
麻酔科	午前	大澤		大澤		大澤	
脳神経外科	午前	一診	中原	中原	中原	迫田	中原
		二診	浜崎	尾上	浜崎	尾上	浜崎
		午後	手術	検査	手術	検査	手術
産婦人科	午前	木岡	木岡	木岡	ワロリス	木岡	
	午後	手術	妊婦検査	手術	妊婦検査	手術	
眼科	午前	青木	青木	青木	青木	青木	
	午後	手術	予約検査	手術	予約検査	予約検査	
耳鼻科	午前	太田	太田	太田	太田	太田	
	午後	太田	手術	検査	手術	太田	
精神科神経科	午前	渡邊	渡邊	渡邊	渡邊	渡邊	
		吉川	吉川	吉川	吉川	吉川	
	午後	渡邊	渡邊	渡邊	渡邊	渡邊	
		吉川	吉川	吉川	吉川	吉川	
歯科・口腔外科	午前	外来	坂本	有田	坂本	有田	
		健診	有田	坂本	有田	坂本	
	午後	外来	坂本	坂本	坂本	坂本	
			小林	小泉	新谷	谷	

編集後記

あけましておめでとうございます。
 冬本番となり寒さも身にしみるようになりましたが風邪などひかれていませんか？
 体調管理をしっかりしていきたいものですね。(なかなか難しいですが)
 さて今年は戌年です。
 犬は昔から人間の最良のパートナーと言われてきました。
 病院を取り巻く環境もこれからのいろいろ変わっていきそうですがマツダ病院もずっと皆さんの最良のパートナーでありたいと思っています。
 今年もどうぞ宜しくお願いいたします。

マツダ株式会社
マツダ病院

〒735-8585 広島県安芸郡府中町青崎南2番15号
 TEL. 082-565-5000 FAX. 082-565-5138
 ホームページアドレス <http://hospital.mazda.co.jp/>

